

# 川越市政だより

昭和32年6月10日発行 第三種郵便物認可  
No.116 発行所 埼玉県川越市役所



### 新市建設は好調に進む

#### 市民の協力で健全な運営へ

川越市は昭和三十年、九カ村合併以来、当時のひびくた地方財政をたて直し、更に首都圏の衛星都市として発展することを目的に昭和三十四年度から四十三年度までの十年間の新しい川越市の建設計画を立てたのであります。

この計画にそい本年度からは努めて消費的経費(人件費、物件費など)を節約する一方、道路の改良、学校施設の充実、社会福祉施設の拡充等、市民生活の向上と市民サービスに重点をおく積極的財政に踏み出したことは前回の財政事情の公表のときと比べてあります。

幸い市の財政は市民の協力により着々と成果を上げてまいりましたがその裏面となる財政も最近の経費の好況と地方自治体みずからの努力でますます健全になつてきたことは喜ばしいことと思つております。

そこで市の予算はどうかつてきたかと申しますと、まず前回の九月の公表の期における一般計の予算総額は五億四千八百五十二万円であつたのが、その後五回予算が改正され、この三月末日の最終予算は五億九千九百六十八万八千円となりましたが、これに前年度の予算繰越額を加えますと、総計額は六億四千二百三十二万四千円の財政規模となつております。

一般会計  
歳入  
次にこの年間の予算額を総別別にみますと、

昭和三十四年下半期(三十四年十月一日から三十五年三月三十一日)の財政事情を市民にお知らせして、市の財政の運営状況に

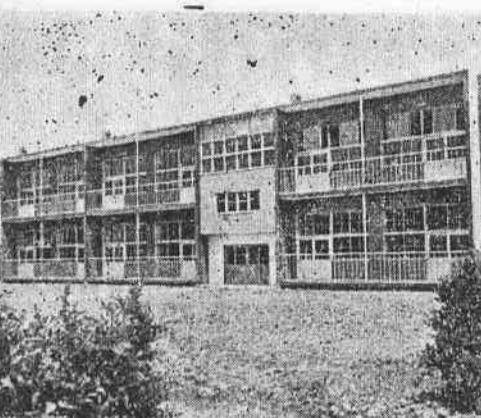
## 財政白書

## 昭34下半期

についてご理解いただき、更に市政に協力をお願いいたします。

### 白書とは

国内行政や経済的な主要問題について、議会の要求に基づいて政府が準備した報告書の総称で、もともと白い表紙のものです。外国のホワイト・ペーパーとかホワイト・ブックの訳。市の財政白書は条例によつて年二回(上半期と下半期)公表することになっております。



### 建設

#### 古谷小学校改築

古谷小学校は危険校舎として、昨年十二月改築工事に始まり、このほど完成し、六月十三日、七二〇名の生徒中、二五〇名が移転しました。

場所 古谷上五四六番地  
構造 鉄筋コンクリート造一階建一部中三階  
面積 延七六四、六九平方メートル  
総工費 一、二六三万円

### 投資的経費

その主なものは次のとおりです。

- 道路橋梁工事費 二千四百十万円
- 消防ポンプ車及び可搬式ポンプ購入費 三百三十五万五千円
- 消防貯水湖建設費 三百七十七万円
- 土木費 二千四百十万円
- 道路橋梁工事費 二千四百十万円
- 都市計画費 二十十万円
- ブルドーザー購入費三百八十八万円

### 社会労働

岸地区に千五百四十四円をもつて公営住宅四十四戸分の建設や中央保育園(川越図書館裏)の新設があげられております。

### 保健衛生

下水事業費 四百万円  
汚物自動車購入費百六十五万円  
新農村建設費 事業補助金 三百八十七万円

### 教育施設

合併以来特に市政の重点を教育施設の整備に努めてまいりました。

高階中学校改築費 千二百二十万円  
古谷小学校改築費 千二百二十万円  
月越小学校改築費 千二百二十万円  
同備前購入費 三百四十四万円  
高階中学校改築費 五百六十三万円  
仙波小学校改築費 千三百十万円  
大東中学校改築費 千二百八十八万円

### 年間収入見込み

以上が三十四年度予算に計上された教育施設整備の主なものでありますが、これらの事業費を含めて、年間の収入がどう見込まれているかといふと、まず市税は予算総額の約二分の一に二億八千二百五十七万三千円が計上されておりますが、これは市民の負担を軽くするため市税、固定資産税で標準税率(最低)に改め、なお三十三年度に比べ二百四十万円程度の増収が見込まれることは市民の身辺がな財源とはいえず、市政に深い理解と協力の賜と感謝いたします。

### 予算に対する収支の状況

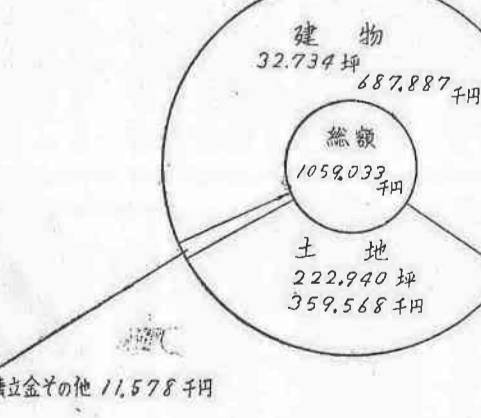
次に三十五年三月末日現在の予算に対する収支の状況は別表グラフの示すとおりです。

これは市税始め他の収入と共に納付期限の五月末日までは相対的に収入される見込みです。当額が収入される見込みです。なお、支出の割合は八五・五％と多少収入割合を上廻つておりますがこれは一時借入金でまかなつておられる公営住宅建設の起債ですが、事業の完成時期が年度末に片寄つていて借入れ時期が遅れている関係で、以上が一般会計及び特別会計の財

## 市債現在高



## 市有財産



### 無料法律相談

民生課では毎月の第四水曜日に松倉秋之助弁護士担当の無料法律相談を開いております。

七月は次のとおり行ないますからお気軽にご利用ください。

とき 七月二十七日(水)  
十時から三時まで  
ところ 民生課(もとの第一保育所です。)

## 才入予算総額

これは市税始め他の収入と共に納付期限の五月末日までは相対的に収入される見込みです。当額が収入される見込みです。なお、支出の割合は八五・五％と多少収入割合を上廻つておりますがこれは一時借入金でまかなつておられる公営住宅建設の起債ですが、事業の完成時期が年度末に片寄つていて借入れ時期が遅れている関係で、以上が一般会計及び特別会計の財

## 特別会計

### 公益質屋ほか六会計

これは公益質屋ほか六会計で整理されております。その状況は別表のとおりです。

このうち下水道事業は拡張計画も具体化され、すでに浄水場用地も確保されております。

第二公益質屋の増設によつて市民金融機関の充実を期しました。

競輪事業については最近その存続が危ぶまれておりましたが、本年度も二千九百四十万円を、一般計に繰出している状況です。

その他、国民健康保険、授産所、と畜場、市有財産の各会計ともそれぞれ独立採算制の原則のもとに、これらの事業は田舎に行なわれている現状です。

## 昭和34年度特別会計の予算と収支の状況

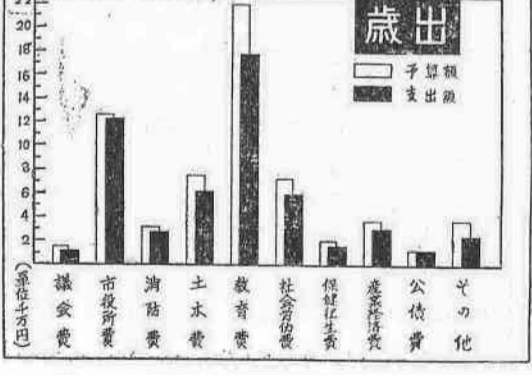
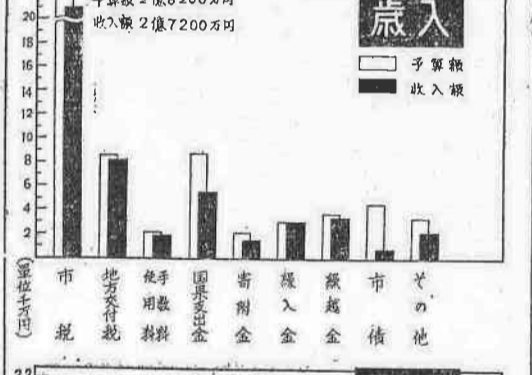
(35.3.31現在 単位千円)

会計別	予算	現計	収入	支出	収支差
公益質屋	6,000	2,110	4,890	4,890	0
国民健康	7,904	2,140	5,764	5,764	0
市有財産	2,000	2,000	2,000	2,000	0
特別会計	123,718	123,718	123,718	123,718	0
合計	139,712	129,968	138,372	138,372	0

## 市債現在高

35.3.31 現在

昭和34年度一般会計の予算と収支の状況 (35.3.31現在)



## 市政日誌

- 6月
- 1日 季節保育所開く、名細吉田集会所他
  - 6日 水道週間は12日まで開かれ各学校の生徒が浄水場を見学した。
  - 10日 月越小学校竣工式
  - 18日 市営プール開く。
  - 19日 図書館後援会総会は図書館で開かれ終了後「ポリシヨイサーカス」他の映画会を行なった。
  - 20日 夏の健康をまもる月間はじまる。
  - 22日 計量器検査は30日まで市内各所でなつた。
  - 24日 第2回市議会定例会は7月1日まで開かれ、追加予算など18件を議決した。
  - 27日 知事選挙立候補者立会演説会は川高講堂で、聴衆500人





